



令和6年7月
大阪市建設局

淀川左岸線(2期)事業だより

(第3号)

※ 淀川左岸線(2期)事業の概要は創刊号(第1号)をご覧ください

海老江 JCT と豊崎 IC について



海老江 JCT は淀川左岸線(2期)の西端にあるジャンクションで、現在は「淀川左岸線(1期)」と「阪神高速神戸線」が接続しています。そこに、淀川左岸線(2期)がそれぞれの路線と接続する予定となっています。

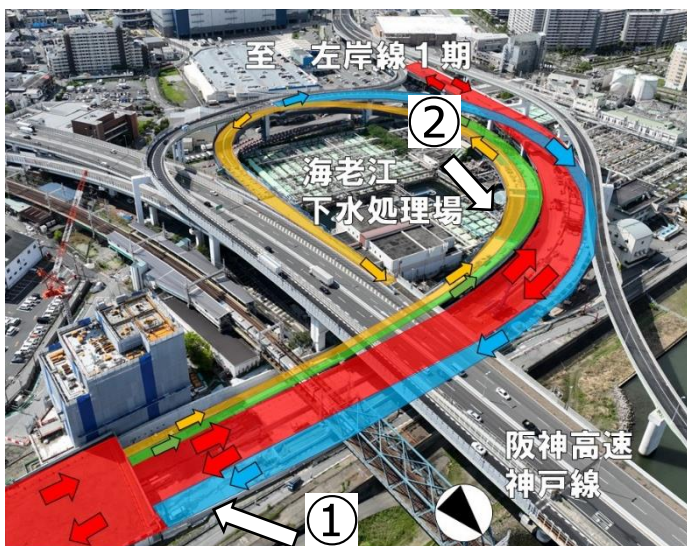
豊崎 IC は淀川左岸線(2期)の東端にできるインターチェンジで、新御堂筋(国道423号)と接続する予定となっています。

JCT(ジャンクション)とIC(インターチェンジ)はそれぞれ定義が異なる用語です。

ICは道路同士を立体的に接続する施設の総称で、JCTは特に高速道路同士を接続するICのことを通常のICと区別するためにJCTと呼称しています。

つまり、高速道路においては一般道路との出入口がIC、他路線への乗り換え口がJCTと呼ばれていることが多いです。

海老江 JCT の工事進捗状況について



海老江 JCT は大きく4つの道路に分かれ、本線、出口、左岸線2期⇒神戸線、神戸線⇒左岸線2期の4本の橋を架ける計画になっています。

- 本線(左岸線1期⇔2期)
- 海老江北出口
- 左岸線2期⇒神戸線
- 神戸線⇒左岸線2期

※ 以降、淀川左岸線(1期)=左岸線1期
淀川左岸線(2期)=左岸線2期
阪神高速神戸線=神戸線
と表記します。

①



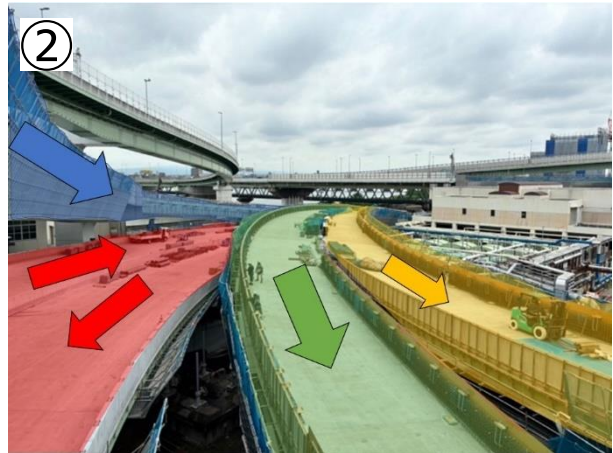
写真①：左岸線 2 期のトンネルへ出入りするところの写真です。

トンネルが完成した部分は、順次舗装を整備しています！

中は暗いので、作業員は安全のために LED 付きのベストを着て、壁には LED ライトが貼られています。

写真②：左岸線 2 期⇒神戸線と海老江北出口に分かれていくところを上から見下ろした写真です。

現在は、床版コンクリートの打設が完了し、高欄（橋の柵の部分）の鉄筋を組んだり、コンクリートの打設をしたりしています。



②

写真③：写真②で作業中の高欄部分を近くから撮った写真です。

高欄内には鉄筋の間を縫って照明用の電線などの配管が通っており、各所にハンドホールを設置しケーブルの点検をできるようにしています。



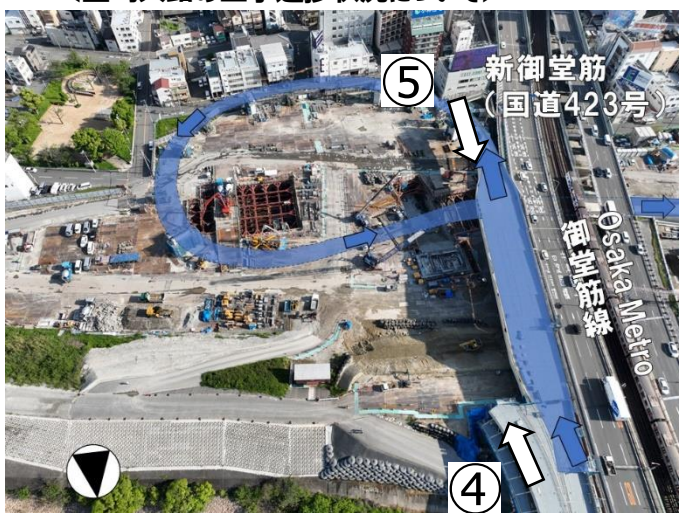
③

点検用のハンドホール

豊崎 IC の工事進捗状況について

豊崎 IC では豊崎入路（新御堂筋⇒左岸線 2 期への入口）と豊崎出路（左岸線 2 期⇒新御堂筋への出口）の 2 本の橋を架ける計画になっています。

<豊崎入路の工事進捗状況について>



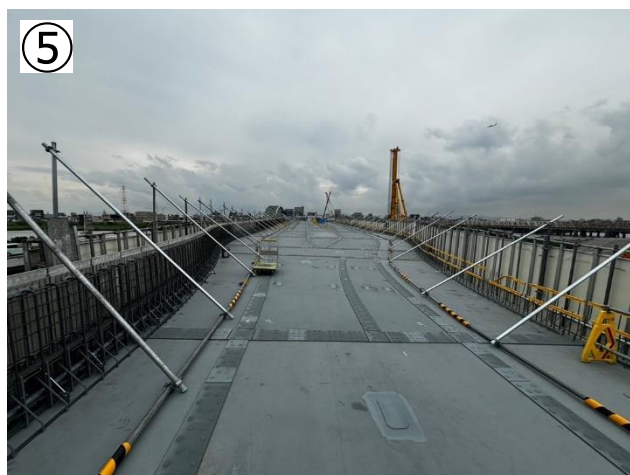
左の写真は新御堂筋から左岸線 2 期への入口となる豊崎入路の全体写真です。

新御堂筋の南行きの車線から分岐し左岸線 2 期に入れるようになります。

左の写真のとおり、新御堂筋から分岐したあと、ぐーっと回り、新御堂筋と地下鉄御堂筋線の下をくぐって左岸線 2 期に合流します。

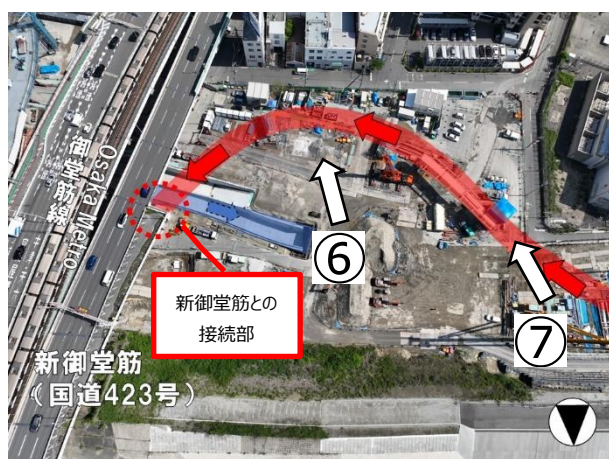


写真④：将来、淀川左岸線延伸部の橋桁が架かる予定の場所です。延伸部の橋桁を架設することを見越した形状になっています。



写真⑤：料金所ができる予定の場所です。前ページの上空からの写真で幅が広がっていますが、料金所を設置するために広がっています。

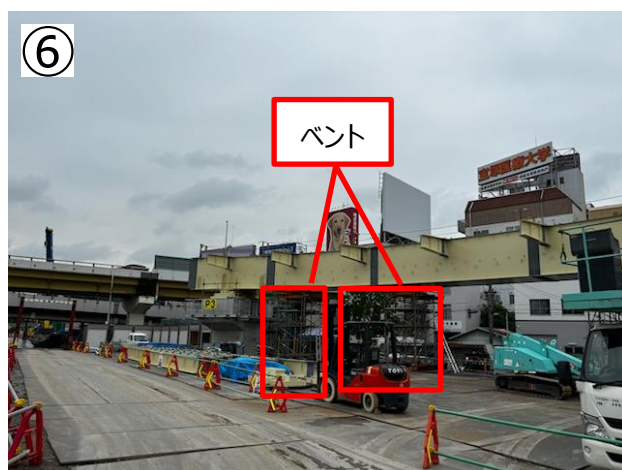
<豊崎出路の工事進捗状況について>



左の写真は左岸線 2 期から新御堂筋への出口となる豊崎出路の全体写真です。

左岸線 2 期から新御堂筋の北行き車線へ直接合流して出られるようになります。

新御堂筋は、昭和 44 年の完成当初から橋が接続することを見越して、写真④と同じように後から橋を繋げられる形になっています。



写真⑥：こちらは架設中の橋桁の写真です。橋桁を分割して架設するため、橋脚の間に「バント」と呼ばれる仮受け台を設置して、橋桁を支えながら架設しています。



写真⑦：橋桁を横から撮った写真です。

右側の大きな穴は、箱状の橋桁の中に入ってボルト締めや配管を行うための入り口です。橋が完成した後は、橋桁の中を点検するときの通り道にもなります。

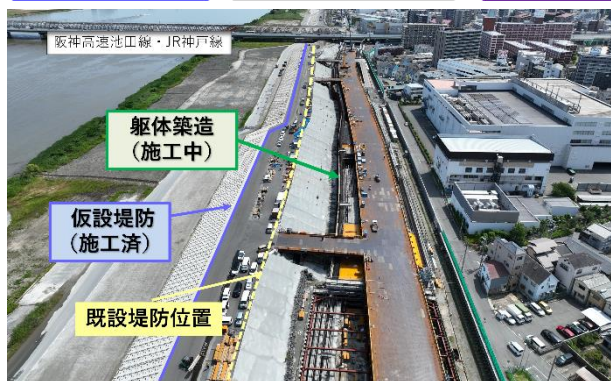
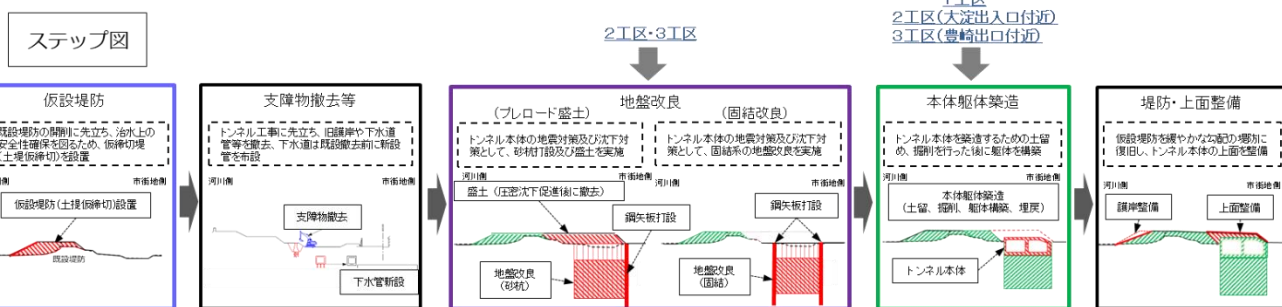
隣の横長の小さな穴は、ケーブルを通す部分です。

端のクリーム色に塗っていない部分は、隣の橋桁と連結するところです。

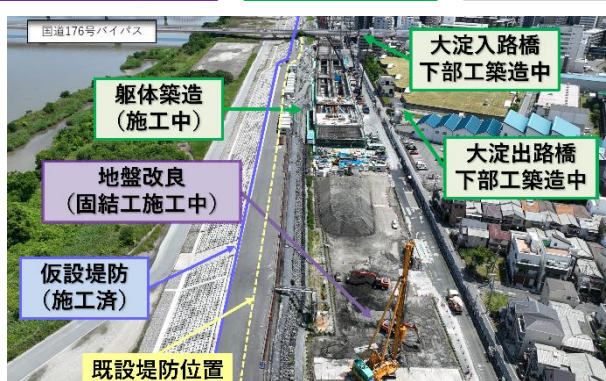
工事の進捗状況

淀川左岸線（２期）事業は、全長4.4kmの区間を大きく１～３工区の３分割にして下流側の１工区から順次工事を進めています。河川の堤防を一部掘削してトンネルを構築することから、治水上の安全性を確保するために、最初の施工ステップとして仮設堤防を川側に構築したうえで、トンネルを構築することとしております（下記ステップ図参照）。

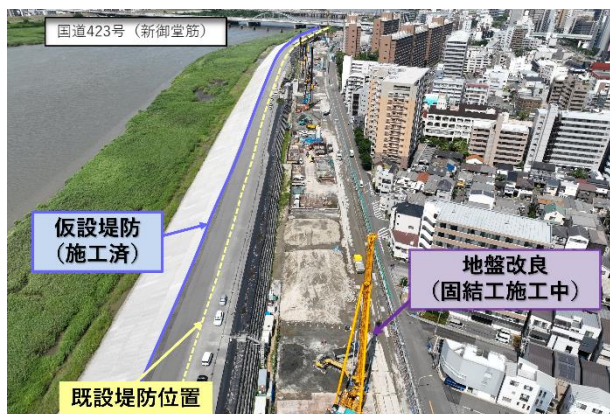
令和６（２０２４）年６月現在、１工区（海老江 JCT～JR 神戸線）では全線にわたってトンネル本体の躯体を築造中です。２工区（JR 神戸線～阪急電鉄）と３工区（阪急電鉄～新御堂筋）では、大部分で地盤改良を実施しており、一般道との接続部となる大淀出入口や豊崎出口付近ではトンネル本体の躯体を築造中です。



▲ 1工区（海老江 JCT～JR 神戸線）の工事状況（R6.6月）



▲ 2工区（JR 神戸線～阪急電鉄）の工事状況（R6.6月）



▲ 3工区（阪急電鉄～新御堂筋）の工事状況（R6.6月）

最新の施工状況は建設局 YouTube でご覧いただけます
ドローン映像 URL（再生リスト）：

<https://youtube.com/playlist?list=PLt8->

[6DQr_zPYlrX618lhmAHj3OYfNRJmL&si=NeAVgcm-EXBa5bnc](https://youtube.com/playlist?list=PLt8-6DQr_zPYlrX618lhmAHj3OYfNRJmL&si=NeAVgcm-EXBa5bnc)

お問合せ：

大阪市建設局 淀川左岸線 2 期建設事務所

住所：福島区野田 6-2-16

電話：06-6466-2180

